

令和4年度 事業評価シート

基本情報		所属名	商工振興課		
事業名称	商業環境施設整備事業費補助金				
実施根拠 (条例・規則・要綱等)	船橋市商店街施設整備費及び街路灯維持管理費補助金交付規則 船橋市商店街施設整備費及び街路灯維持管理費補助金交付基準				
事業開始年月日	昭和46年度	最終制度改正年月日	令和4年4月1日		
事業目的 (実現・達成したいこと)	商店街の環境整備を図るとともに、明るい魅力ある商店街環境をつくり、商店街の販売促進と消費者の利便を図る。				
事業概要 (誰に、何を、どうするのか)	商店街が行う施設整備事業に対し、その経費の一部を補助する 【対象経費】設置、改修、移設及び撤去に要する経費(土地の取得経費を除く。国県補助を受け る場合、当該補助額を控除した額。) 【補助率】1/2以内 【補助上限】街路灯:18万円/基、その他:20,000千円				
実施背景 (事業を実施することになった背景・要因)	昭和46年度に、安全で明るく楽しい買い物できる商業環境整備を目的として、補助金交付要綱 制定(昭和53年度に要綱を規則化)				
これまでの経緯 (対象者・要件・限度額、 サービス内容などの制度 の変遷)	○平成14年度 補助対象施設から「花壇」「公共歩道」を削除し、「案内板」「掲示板」を追加 ○平成30年度 補助対象施設に「防犯カメラ」を追加(従来から「その他市長が認めたもの」とし て交付対象としていたが、明記されていなかったため) ○平成31年度 施設を撤去する場合は、補助対象の下限額(100万円)の対象外とした(老朽化 した施設が放置される恐れがあるため) ○令和4年度 包括外部監査の指摘を踏まえ、補助対象経費を税抜き価格に変更				
事業内容	対象者	内容(要件・単価・限度額・サービス内容など)			
	街路灯等の施設を整備する商店会	事業概要のとおり			

事業実績

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費 (単位:千円)	当初予算額	4,934	5,214	9,188	7,822
	うち一般財源	4,934	5,214	9,188	7,822
	決算(見込)額	3,640	5,851	9,131	-
対象者数・ 交付件数など	交付件数	7件	5件	7件	14件

交付税、国・県補助の有無

	有無	(ありの場合)名称・内容
交付税措置	なし	
国・県補助	あり	「千葉県地域商業活性化事業補助金(活性化実践事業)」 補助率1/3以内、補助上限:3,000千円 ※商店会への補助で市との共調補助
(国・県補助への) 上乗せ・横出し	なし	

業務量

繁忙期	特に無し				
業務頻度 (年1回・月1回など)	商店会から申請がある都度				
人工		常勤職員	会計年度任用職員	再任用(フル)	再任用(短)
	人工	0.2 人工	0.0 人工	0.0 人工	0.0 人工
	従事者数	2 人	0 人	0 人	0 人

※ 職員1人の労働力=1人工。当該事業の人工を記載。複数人が携わっている場合は、それぞれの人工を合計。

【記載例】従事者数:2人、労働力の割合がそれぞれ3割の場合 ⇒ 合計0.6人工(0.3人工+0.3人工)

評価結果

所属名	商工振興課
事業名称	商業環境施設整備事業費補助金

(1) 一次評価（自主点検）で明らかとなった課題、今後の方向性（改善のアイデア）

項目		課題	今後の方向性
1	事業の継続性・持続可能性	商店会員の高齢化・減少により、街路灯の維持管理が困難となる商店会が増える恐れがある。	一部の商店街施設としてこだわりを持って管理している商店街を除き、地域防犯のためにやむなく続けている商店街街路灯については、自治会防犯灯を含め市が一括管理する。
2	市の他事業と類似	—	—
3			
4			

(2) 追加で整理した課題、今後の方向性（改善のアイデア）

項目		課題	今後の方向性
1	事業の継続性・持続可能性	商店街によっては、商店街の環境整備や市民の利便を目的に設置した街路灯が、現在では、町会・自治会が設置する防犯灯のように犯罪の防止等を目的として維持されている状況がみられる。	商店会が街路灯を維持することが困難となった場合の対応策として、防犯灯として維持する必要性の判断基準やその管理手法について検討する。
2	市の他事業と類似	（街路灯） 防犯灯としての役割に移行している街路灯が増えているが、防犯灯については、設置費に対する補助を自治振興課で実施している。 （防犯カメラ） 市民安全推進課の実施している設置費に対する補助と類似している。	（街路灯） 上記と同様 （防犯カメラ） 防犯カメラ設置費補助金（市民安全推進課）との統合を検討する。
3			
4			

取組状況

※令和4年度評価結果に対する各年度の取組状況を記載しています

所属名		商工振興課			
事業名称		商業環境施設整備事業費補助金			
項目	状況	令和5年度状況	令和6年度状況	令和7年度状況	
1	事業の継続性・持続可能性	継続 令和5年度中に市内全商店会の街路灯LED化が完了となり、省エネ化に寄与した。商店街街路灯管理のあり方については調査中の他市事例を参考として、検討を進めている。	-	-	
2	市の他事業と類似	完了 令和5年度より、防犯カメラの補助については市民安全推進課所管の要綱に統合し、令和5年4月1日付けで、船橋市商店街施設整備費及び街路灯維持管理費補助金交付規則のメニューから防犯カメラを除外する改正を行った。	-	-	
3		-	-	-	
4		-	-	-	